

第1527回 例会 (平成31年4月5日)
本日のプログラム シャーアラム RC メンバー 歓迎夜間例会

前例会の記録 (第1526回 平成31年3月22日)

- ・会員数 38名
- ・出席者 28名 ・出席率 71・05% ・出席免除者 0名
- ・欠席者 10名 大嶋元義・池田周二・頃末英克・狩屋幸治・恵谷龍二・山本雅夫
福嶋啓祐・新井善久・山本茂雅・河田恭志の諸君

・3月8日メーキャップ後の出席率 71・05%→97・37%に補正

3月11日倉敷中央 RC へ福嶋啓祐君 3月13日玉島 RC へ山本雅夫君

3月17日 IM 参加、大嶋元義、中新隆、大嶋俊明、高橋剛吉、池田孝、岡辺賢二、椋梨孝章、松田重雄の諸君

- ・ゲスト 雷門 喜助様(赤磐 RC)
- ・ビジター なし
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立114年と28日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立32年と99日に当たります。

3月17日(日)は、IM ご参加ありがとうございました。大変お疲れ様でございました。

3月20日(水)、次年度第1回被選理事会が開催されました。

幹事報告 末長ガバナー事務所より、2021～22年度国際ロータリー第2690地区 地区ガバナーとして、鳥取西ロータリークラブの岩崎陽一氏を正式に決定した事を宣言致します。との報告がありました。

末長ガバナー事務所より、ロータリーの友事務所より、クラブ・地区から独自制作の広報用グッズ情報について提供のお願いが参っております。

古瀬ガバナーエレクト事務所より、次期地区会員増強・ロータリー財団合同セミナー開催のご案内を頂いております。

佐野第6グループガバナー補佐より、IM 出席に対するお礼状を頂いております。

第42回インターアクト地区大会報告書を頂いております。

臨時理事会を25日(月曜日)に開催致しますので、急な事で申し訳ございませんが、該当者の方はご出席よろしくお願い致します。

- ・委員会報告 なし
- ・配布週報 ・食事 幕の内

◎スマイル

江原公平・牧野真樹君 雷門喜助様、落語よろしくお願ひ致します。楽しみにしております。

江原和之君 雷門様よろしくお願ひします。会長エレクトとしてまたお会いすると思いますが、お互い頑張りましょう。

長鋪方隆・高橋剛吉君 雷門喜助師匠、今日はよろしくお願ひします。楽しみにしております。

淵野瑛木君 同上。息子の英国留学の成功を祈って！

小川隆則君 雷門様今日はよろしくお願ひします。久しぶりに副 SAA の代打を務めます。

三宅達夫君 4つのテスト唱和が出来なくて大変もうし訳ありませんでした、

大嶋俊明君 家内の手術が無事に終わりました。東京大学に2名、国公立大学に50名以上の合格者ができました。

奥野千秋君 月曜から訪越して今朝帰国しました。本日は事務局には欠席申請していましたが、間にあったので出席しました。

スマイル 28,000円

●プログラム 「井戸の茶碗」 ゲスト 雷門 喜助様(赤磐 RC)

本日は、高齢者委員会主催で、赤磐 RC より雷門喜助様をお呼び致しました。30分という僅かな時間ですが、落語をお聞き頂き、楽しんで頂きたいと思ひます。(高田慎也高齢者委員長)

「井戸の茶碗」のあらすじ

正直者の屑屋の清兵衛。商売をしていると、身なりは貧しいけれど品のある娘に呼ばれる。娘についていくとその父親が仏像を売りたいとのこと。屑以外のものはわからないと断ろうとするが、どうしてもと言われ預かる。それを持って商売をしていると、細川家の家来・高木が仏像を見たいと呼び止めて、結局気に入って買い上げた。高木が仏像をぬるま湯で洗っていると、中に何か入っている音がする。小さい仏像が入れ子になっている細工なのかと取り出してみると、入っていたのは仏像ではなく、五十両の金。高木は屑屋が通るたびに呼び止め、やっとのことで清兵衛を捕まえて、「仏像は買ったが五十両は買った覚えはない」と五十両を返すよう清兵衛に頼む。が、清兵衛が仏像を売った浪人の元へ五十両を持っていくと、「売った時点で人様のものだから、私が受け取る筋合ではない」と受け取らない。高木と浪人がともに譲らず、困った清兵衛は家主に相談。すると、家主は「高木に二十両、浪人に二十両、清兵衛に十両」の案を出す。高木は納得するが、浪人は納得しない。この条件に浪人がいつも使っている古い茶碗を高木に譲る、ということでやっとな浪人も納得し、これでやっとな話が収まった。高木はもらった茶碗を磨いて大切にしていると、この話が細川様の耳に入り「茶碗が見たい」と言う。そこで茶碗を見せたところ、これが名器だということが判り、殿様が三百両で買い上げる。さて、この三百両をどうするか。以前の例があるので折半しても受け取ってもらえるかと困ったものの、清兵衛に取り次いでもらおうと「高木に娘を差し上げ、(結納として)金を受け取る」との返事。さっそく清兵衛が高木にこの事を伝えて、「今は身なりが貧しかったりするが、高木様の手で磨けば、いい娘になりますよ」と言う。

そこで高木が一言、「いや、もう磨くのはよそう。また小判が出るといけない」。



← 雷門喜助様と、聞き入るメンバー →



次週以降のプログラム&行事予定

4/12(金)→7日(日) 親睦バーベキュー大会 11:00~13:00 神島ナビックランド

4/14(日) 地区研修協議会 11:00~17:00 出雲市民会館

4/17(水) 新委員長会議 19:00~ 笠岡グランドホテル2F 光の間

4/19(金) 第3例会 地区協議会参加者による報告